

第1回 学校保健委員会だより

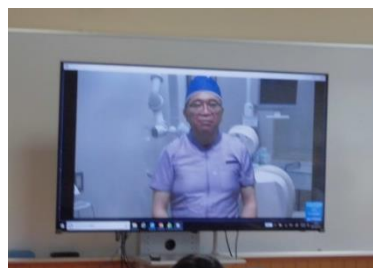
川辺小学校
保健室



7月14日（水）に、第1回学校保健委員会が開催されました。今回は①アウトメディアチャレンジについて②健康診断の結果について③新体力テストの結果について④学校給食について⑤学校安全についてです。

以下、主な内容についてお知らせいたします。

学校歯科医の先生のお話



《コロナ禍における歯みがきの重要性について》

口は体の“入り口”。口の中の環境を整えることは、さまざまな感染症のリスクを下げるために大切です。

歯みがきのポイント

- ①毛先を歯に優しく当てる。
- ②歯1本分の幅で動かす。
- ③歯の根元は歯ブラシを斜めに当てる。
- ④奥歯に歯ブラシをまっすぐ当てる。
- ⑤前歯は歯ブラシを縦に当てる。



学校医の先生のお話



《メディアについて》

- ・時間を決めて使用することが第一！
- ・寝る前の使用は脳へ悪影響がある。
- ・大人もスマホに熱中してしまいがちだが、子供と共に家庭でルールを決めると良い。

☆「時間を決める」「短時間の使用を約束する」



健康委員会の児童が発表しました

昨年度から飯沼中学校区の小学校と中学校が連携して取り組んでいる「アウトメディアチャレンジ」について健康委員会の児童が発表しました。



昨年度の拡大学校保健委員会で作成した「かわべっ子共同宣言」をもとに、今年度もアウトメディアチャレンジを家族で取り組んでいきます。また、健康委員会では「メディア依存」などの理解を深め、メディアとの付き合い方やよりよい生活習慣について広めていきたいです。

健康診断の結果について（養護教諭より報告）

- ・肥満・やせの割合では、学年が上がるごとにやせ・やせすぎの割合が増加傾向にあります。
- ・歯科治療状況では、治療が必要な児童は125人。そのうち治療率は71.2%。あと36人となりました。
- ・視力検査の結果では、学年が上がるにつれA（1.0以上）の割合が減少し、C（0.6～0.3）D（0.3未満）の割合が増加しています。特に4年生から増加傾向がみられます。

新体力テストの結果について（体育主任より報告）

種目・学年別48項目中	男子	女子
県平均を上回った記録	14	17
県平均を下回った記録	34	31
男女共に課題のある種目	握力・ボール投げ	



課題解決に向けて

～業前運動の充実～

- ・ローテーション運動による瞬発力、跳躍力、持久力、投力の強化。
- ・新しく作成した全校体操「川辺小体操」を継続的にやっていく。

学校給食について（給食主任より報告）

本校では、「好き嫌いをなくし、なんでもよくかんで残さず食べる子」を合い言葉に、完食を達成した児童にはべろりん賞を授与する取り組みを行いました。5日間の完食人数は全体の60%、0日は9%でした。**17学級のうち、3年生以上の学年で完食率50%を超えました。**特に低学年への声掛けや取り組みを行い、完食人数の増加に努めていきたいです。

学校安全について（安全主任より報告）

○不審者による声掛け事案 平成30年度 3280件（埼玉県）

- 【事案の特徴】・被害者は、小学生と中学生が約8割、性別は女子が約7割を占めている。
- ・午後4時台から6時台の間に多い。
 - ・約8割が路上で発生している。
 - ・約7割が一人での時に発生している。

○交通事故の原因

児童の交通事故にみる特性（歩行中の「飛び出し」・自転車走行中の「安全不確認」「一時不停止」）を理解した上で、本校では「危険予測・危険回避の力」の向上を目指しています。一斉下校、交通安全教室等や災害発生時に安全な避難をするために各学期における避難訓練及び予告なし訓練・ショート訓練に取り組んでいます。

交通事故0を目指して

もしかして
とまる
みる まつ
たしかめる

安全な避難を目指して

おさない
かけない
しゃべらない
もどらない
ちがつかない